

## ～未来に届け1.2.3!!～

嬉しいことに、ご好評いただいているこのSDGsコラムも第3回を迎えました。

皆様本当にありがとうございます。感謝感謝です。

今年に入ってSDGsという言葉で以前より耳にするようになり、メディアでも多く取り上げられるようになりました。そして、いろんな企業さんもSDGs活動について積極的にリリースを配信するようになっていきます。

でも、実は国連がSDGsをスタートしてから7年を経てやっと動き出したという印象…正直、当初は難しいこと、自分には関係ないこと、大手企業がやること、のように思われていた風潮がありました。でも今は、“身近”や“今日からできる”、“日常に取り入れる”という言葉でSDGsに触れ合う場面が増えてきました。

さて今回は、SDGsって何だろう？からSDGsはオモシロい！って意識の変化が起きてくれるヒントをお届けします。



一般社団法人SDGs design代表理事  
SDGsビジネスコンサルタント  
株式会社武田工業所 取締役  
曽根香奈子 氏

### ■無理なことは「続けられない」って大事

私は田舎育ちで歩くことが面倒なので、どうしてもついつい車に乗って移動してしてしまいます。近い距離なら歩いた方がいいじゃん？と言われるのですがこれは正直辞められません。このような記事を書いているのに、お恥ずかしい話かもしれませんが、ウォーキングを兼ねて運動してるよ、と嘘はつけません。

できること、できないことを、それは人によってそれぞれなんです。

正直に話せば「やったほうが良いけれど自分にはできない」なんてことは、誰にだってあります。平たく言うと今までの経済発展は、世の中を便利にすることが中心。不便に戻ることを楽しめる人と、そうでない人がいます。だけど、それはひとそれぞれ場面によって違うはず。私たち一人ひとり、できることをすれば良いのです。「ココは頑張れる。だからココはごめん！」そんな風に思っ肩の力を抜いて考えるようにしています。ちょっとヒドい??ごめんなさい(笑)



### ■承認欲求とSDGsはちょっと距離を置いて

SDGsは誰かに自慢するためにやることではないんです。SNS普及して承認欲求という言葉が普通に使われる言われる時代ですが、承認欲求とは「第三者に完全に承認され続ける」こと。承認されなければやらないことは持続できないことなんです。最近では悪い意味で使われがちな承認欲求という言葉も、実はSDGsを誤解させてる一つになってます。「私が未来の地球のためにできる心地いいこと」と、主語を自分に置き換えてみましょう。



曽根さんの今月の一言。

## 『頑張る!でも頑張らない!』



素直に心の真ん中にお話を聞いてみて、10年後の、30年後の、100年後の地球に自分がやってあげたいこと。を無理なく見栄なく続けていく。それが日常になったら、もう一歩だけ背伸びして取り組めることを増やしていく。そんなラフな気持ちで取り組みましょう。

### ■まとめ

どうでしたか?今回はちょっと私自身のお恥ずかしい話をしてしまいました。本当にごめんなさいね。さて、次回からは「こんなに身近なSDGs～あなたも実は始めてます」というお話についてしていこうと思います。実はとっても身近に。もっともっとオモシロくなっているSDGs。

ワクワクしながらちょっと視野を広げて未来に目を向ける。」未来がオモシロくなってきましたか??

さあ一緒に取り組んでいきましょうね。